

平成19年度 歳出予算要求内訳書(事項別)

恵山病院分

(単位:千円)

事項	平成19年度予算額		平成18年度予算額		増△減 ⑱-⑱
	要求額	積算内訳	当初予算額	積算内訳	
① 救急医療施設 増こう経費	5,000	繰入額(定額) 5,000	5,000	繰入額(定額) 5,000	0
② 企業債利子	7,746	平成19年度企業債利息償還額(18年度債 公庫1.8%) $7,907,718 \text{ 円} \times 2 / 3 = 5,271,812 \text{ 円}$ (14年度債まで) $189,510 \text{ 円} \times 1 / 2 = 94,755 \text{ 円}$ (15年度債以降) $3,399,018 \text{ 円} \times 70\% = 2,379,313 \text{ 円}$ (過疎債) 合計 7,745,880 円 $\doteq 7,746 \text{ 千円}$	8,065		-319
③ 児童手当支給 対象延長分	40	児童手当支給対象年齢延長分所要額 ※ 3歳～小学校6年生まで(平成18年度に3年生→6年生に延長) 月額平均 $3,333 \text{ 円} \times 12 \text{ ヶ月} = 40,000 \text{ 円} = 40 \text{ 千円}$	70	月額平均 5,833.0 月数 12ヵ月	-30
④ 企業債元金	76,011	平成19年度企業債元金償還額(18年度債 公庫1.8%) $30,850,826 \text{ 円} \times 2 / 3 = 20,567,217 \text{ 円}$ (14年度債まで) $4,916,116 \text{ 円} \times 1 / 2 = 2,458,058 \text{ 円}$ (15年度債以降) $75,693,856 \text{ 円} \times 70\% = 52,985,699 \text{ 円}$ (過疎債) 合計 76,010,975 円 $\doteq 76,011 \text{ 千円}$	73,577		2,434
⑤ 基礎年金拠出金 公的負担経費	5,388	平成17年度 経常損失 162,679,417 円の範囲内 $\text{給料} \times 1.25, \text{ 期末} \cdot \text{勤勉手当総額} \ 297,706 \text{ 千円} \times 18.1 / 1,000 = 5,388 \text{ 千円}$	4,748	経常損失 58,801 給料等総額 276,051 $\times 17.2 / 1,000$	640
⑥ 追加費用に 要する経費	447	平成18年度実績 $11,003,514 \text{ 円} \div 37 \text{ 人} = 297,392 \text{ 円}$ $297,392 \text{ 円} \times (40 - 35 \times 1.1) = 446,088 \text{ 円}$ $S.38 \text{ 職員数} \doteq 447 \text{ 千円}$ ※算出は、18年度特別交付税の算出方法(予定)を採用。	155	実績 11,759 人員 38 単価 309,441 円 予定人員 39	292
⑦ 不採算地区病院 運営経費	77,154	1床あたり単価(普通489+特別680交付税措置額) A 1,169 千円 病床数 B 66 床 繰入額 $C = A \times B$ 77,154	70,158	1床あたり単価 1,063 (普通519 特別544) 病床数 66	6,996

平成19年度 歳出予算要求内訳書(事項別)

南茅部病院分

(単位:千円)

事項	平成19年度予算額		平成18年度予算額		増△減 ⑱-⑱
	要求額	積算内訳	当初予算額	積算内訳	
① 救急医療施設 増こう経費	5,000	繰入額(定額) 5,000	5,000	繰入額(定額) 5,000	0
② 企業債利子	4,065	平成19年度企業債利息償還額(18年度債 公庫1.8%) $5,276,224 \text{ 円} \times 2/3 = 3,517,483 \text{ 円}$ (14年度債まで) $355,801 \text{ 円} \times 1/2 = 177,901 \text{ 円}$ (15年度債以降) $527,458 \text{ 円} \times 70\% = 369,221 \text{ 円}$ (過疎債) 合計 4,064,604 円 $\div 4,065 \text{ 千円}$	4,330		-265
③ 児童手当支給 対象延長分	300	児童手当支給対象年齢延長分所要額 ※ 3歳～小学校6年生まで(平成18年度に3年生→6年生に延長) 月額平均 25,000 円 × 12ヶ月 = 300,000 円 = 300 千円	220	月額平均 18,333.0 月数 12ヵ月	80
④ 企業債元金	13,649	平成19年度企業債元金償還額(18年度債 公庫1.8%) $6,601,736 \text{ 円} \times 2/3 = 4,401,157 \text{ 円}$ (14年度債まで) $10,884,515 \text{ 円} \times 1/2 = 5,442,258 \text{ 円}$ (15年度債以降) $5,435,628 \text{ 円} \times 70\% = 3,804,940 \text{ 円}$ (過疎債) 合計 13,648,354 円 $\div 13,649 \text{ 千円}$	14,726		-1,077
⑤ 基礎年金拠出金 公的負担経費	4,579	平成17年度 経常損失 122,052,933 円の範囲内 $\text{給料} \times 1.25, \text{ 期末} \cdot \text{勤勉手当総額} 252,986 \text{ 千円} \times 18.1/1,000 = 4,579 \text{ 千円}$	4,405	経常損失 104,279 給料等総額 256,123 $\times 17.2/1,000$	174
⑥ 追加費用に 要する経費	1,906	平成18年度実績 $9,523,139 \text{ 円} \div 32 \text{ 人} = 297,598 \text{ 円}$ $297,598 \text{ 円} \times (35 - 26 \times 1.1) = 1,904,627 \text{ 円}$ $S.38 \text{ 職員数} \div 1,906 \text{ 千円}$ ※算出は、18年度特別交付税の算出方法(予定)を採用。	2,810	実績 10,458 人員 35 単価 298,804 円 予定人員 38	-904
⑦ 不採算地区病院 運営経費	68,971	1床あたり単価(普通489+特別680交付税措置額) A 1,169 千円 病床数 B 59 床 繰入額 $C = A \times B$ 68,971	62,717	1床あたり単価 1,063 (普通519 特別544) 病床数 59	6,254